

プランクトン調査結果のお知らせ

各位

本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で3 cells/mL、麻痺性貝毒原因種のアレキサンドリウム属が最高で1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
0m	15.8	15.9	15.7	15.8	15.8
2m	15.8	15.9	15.7	15.8	15.8
5m	15.8	15.8	15.7	15.8	15.8

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
0m	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4
2m	34.4	34.4	34.4	34.4	34.5
5m	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4

表3 溶存酸素量(mg/L)

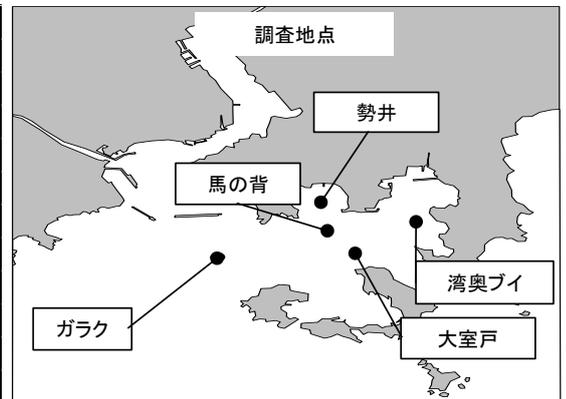
調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
0m	9.8	8.4	8.6	8.4	8.7
2m	9.6	8.5	8.6	8.3	8.7
5m	8.7	8.4	8.5	8.3	8.7

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
水深	17.1	22.0	17.3	20.8	14.7
透明度	4.5	-	8.0	6.5	7.5

表5 プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	コクロディニウム・ポリクリコイデス	アレキサンドリウム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	520
	2m	0	0	340
	5m	3	0	460
大室戸	0m	0	0	120
	2m	0	0	120
	5m	0	0	100
馬の背	0m	0	0	240
	2m	0	1	80
	5m	0	0	140
勢井	0m	0	0	240
	2m	0	0	160
	5m	0	0	140
ガラク	0m	0	0	140
	2m	0	0	120
	5m	0	1	100



**漁業被害が想定される細胞密度**  
 ・コクロディニウム・ポリクリコイデス:  
 数百~1,000cells/mL~(魚類のへい死)